

## 内部監査人なら押さえておきたい

# 内部監査の優先課題とすぐに使える改善手法

### ～外部品質評価、コンサルティングの実例から学ぶ～

不正防止やコンプライアンスの遵守、業務の有効性や効率性の向上、グループガバナンスの構築等、内部監査部門に対する期待や要求は多様化・高度化しています。一方、内部監査部門・内部監査人が抱える課題をみると、組織規模、抱える問題、業種、業態を問わず共通の傾向・特徴があり、この課題改善に注力することで、内部監査人のパフォーマンスが劇的に変わります。そこで、今回のプログラムでは外部品質評価、コンサルティングでよくみられる改善手法を学び、日常の業務の中で役立てるヒントを探ります。

#### ◆開催要領◆

●日 時● 2017年 7月 31日(月) 13:30～16:30

●会 場● 「企業研究会セミナールーム」(東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

**講師** EY アドバイザリー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー 林直樹氏

〔講師ご略歴〕大手監査法人における会計監査、大手通信業における内部監査、監査委員会の立ち上げ・事務局、外資系ヘルスケア企業におけるファイナンシャルコントローラー、内部統制組織の設立、外資系コンサルティングファームにおけるリスクマネジメント、内部監査等のコンサルティング業務などに従事。米国公認会計士(ワシントン州)、内部監査品質評価認定者(Accreditation in Internal Quality Assessment/Validation) プロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP)

#### ◆ご参加頂きたい方◆

・内部監査部門の責任者、リーダーの方々を対象

※特に具体的な実践方法を体得し、内部監査のパフォーマンスを向上させたい方にお勧めです。

●受講料 ●1名(税込み、資料代含む)

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

正会員	30,240円(本体価格28,000円)
一般	32,400円(本体価格30,000円)

**申込書** FAX: 03-5215-0951

171411-0202	2017.07.31 内部監査の優先課題とすぐに使える改善手法		
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-Mail			

#### ■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛 E-mailにてお送り下さい。  
当会ホームページからお申し込みいただけます。後日、  
(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

\*よくあるご質問(FAQ)は当会ホームページにてご確認ください  
だけです。(「公開セミナー」→「よくあるご質問」)

\*お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪く  
なった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。

\*最少催行人数に満たない場合には、中止とさせて頂く事もあります  
ので、ご了承下さい。

#### ■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当)鈴木 E-mail: a.suzuki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

※申込書をご送頂いた際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

# 内部監査人なら押さえておきたい 内部監査の優先課題とすぐに使える改善手法 ～外部品質評価、コンサルティングの実例から学ぶ～

## 【開催にあたって】

不正防止やコンプライアンスの遵守、業務の有効性や効率性の向上、グループガバナンスの構築等、内部監査部門に対する期待や要求は多様化・高度化しています。一方、内部監査部門・内部監査人が抱える課題をみると、組織規模、抱える問題、業種、業態を問わず共通の傾向・特徴があり、この課題改善に注力することで、内部監査人のパフォーマンスが劇的に変わります。

本セミナーでは、内部監査の外部品質評価やコンサルティングを通じてよくみられる「内部監査の課題」とその背景、具体的な実践例を紹介します。内部監査の概念よりも内部監査の具体的な実践方法を体得し、内部監査のパフォーマンスを向上させたい監査リーダー向けとなっております。

是非、この機会に皆様のご参加をお勧めします。

月日	時間	内 容
7 月 31 日 (月)	13:30  途中 休憩 あり  16:30	<p><b>1. 外部品質評価の実例から学ぶ よくある課題と改善アプローチ</b></p> <p>(1) リスクベースの内部監査戦略・計画（中長期・年度）の策定  (2) リスクベースの個別内部監査計画書の策定  (3) わかりやすい内部監査報告書の作成  (4) 内部監査部門による内部評価  （定期的自己評価と継続的モニタリング）の実践  (5) 内部監査人のスキルインベントリーと監査人の育成</p> <p><b>2. コンサルティングの実例から学ぶ 内部監査の高度化トレンドと改善アプローチ</b></p> <p>(1) グループ内部監査体制の構築  ～海外進出の拡大と企業集団内部統制への対応～  (2) 3ディフェンスラインの整備とリスクカバレッジの拡大  (3) 監査テーマの原点回帰  ～業績貢献から不正防止への帰還～  (4) テクノロジーの活用  (5) 監査手続書の拡充</p> <p><b>3. 質疑応答</b></p>
		<p>講 師 EY アドバイザー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー 林 直 樹 氏</p>